

異性間のパートナーシップだけでなく、同性間や戸籍上の同性関係にある性同一性障害や性分化疾患などのパートナーシップについても考えるための講演会です
前半は講演、後半は参加者との意見交換になります。

異性婚や同性婚などのパートナーシップ制度の平等な在り方を考えるとともに、
シングル保障といった単身世帯の社会保障など、
様々な家族の幸福な関係と地域社会での暮らしやすさの実現のために
何が必要とされているかを検証し、提示していきます。

＊ 講師

ながやす しぶん

永易至文さん(ライター・編集者)

＊ 日時・参加費

2010年10月16日(土)

受付 13:00 ~

講演 13:30 ~ 16:30

一般・後援団体 1,000円 / 協賛団体・会員 500円

＊ 会場

エル・パーク仙台 セミナーホール

〒980-8555 仙台市青葉区一番町4丁目11番1号

141ビル(仙台三越定禅寺通り館)5階

地下鉄: 仙台市営地下鉄南北線 勾当台公園駅下車

(南1番出口より地下道で連結) ※仙台駅から泉中央駅行きで2駅

バス: 商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車

※申込方法は裏面にございます。

主催 性と人権ネットワーク ESTO

【協賛】 東北 HIV コミュニケーションズ・やろっこ・
Anego・リプロルームせんだい・スクランブルエッグ・
青森セクシュアルマイノリティ協会~にじいろ扁平足~・
青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバル実行委員会

【後援】 宮城県・仙台市・宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・
宮城高校教育ネットワークユニオン・社会福祉法人宮城県社会福祉協議会・
社会福祉法人仙台市社会福祉協議会・NHK 仙台放送局・TBC 東北放送・
KHB 東日本放送・ミヤギテレビ・河北新報社・朝日新聞仙台総局・
毎日新聞仙台支局・産経新聞社東北総局・Date fm・
エフエムたいはく・fmいずみ797・仙台CATV

セクシユアリティの尊重とジェンダーの平等を考える講演会
一人でも生きる、独りでも生きる
「平等なパートナーシップ制度のレシピ」

講師のご紹介

永易至文（ながやす・しぶん）さん
編集者／フリーライター、2級ファイナンシャルプランニング技能士
著書『同性パートナー生活読本』（緑風出版）ほか

講演会開催の趣旨

ライフスタイルの多様性が顕在化するなかで、夫婦と子ども2人の「標準家族」にもとづく社会制度には納まり切らない多くの人びとの存在が浮かび上がっています。

セクシュアリティに起因するライフスタイルの違いも課題となっています。

前半では、同性愛者の立場から暮らしや社会制度について取材経験多数の講師から、

ライフスタイルの多様性と現行の法や社会制度について問題提起をしてもらいます。

異性婚／同性婚などを含め、パートナーの性別が異性／同性の場合での制度の違いや、

死別／離別等のシングル（おひとりさま）での場合など、誰もが直面する社会制度についてさまざまな事例を解説します。

後半ではたっぷり時間をとって参加者との意見交換をする予定です。

日頃のパートナー関係に対する思い、社会制度についての疑問・質問、老後への不安や対策、社会への提案など、平等なパートナーシップを築くために、また多様な人びとを包む社会制度づくりへ、みんなで考える機会としたいと思います。

申込方法

講演会後には懇親会を予定しております。

2010年10月16日（土）17:00～19:00

【1】公開講演会

1) お名前（通称名・仮名も可）

2) 同行者の人数とお名前

※資料準備のため、なるべく事前申込をお願いします

【2】懇親会

1) お名前（通称名・仮名も可）

2) E-MAIL

3) TEL（緊急時の連絡用）

4) セクシュアリティや参加理由

5) 同行者の人数とお名前

※10/13までにお知らせください。

>>>>>>>>>>[お申込はこちらまで]

E-MAIL esto_sendai@estonet.info

TEL 080-6049-8843 / FAX 050-1450-6768

性と人権ネットワーク ESTO

代表：真木 柁鷹 masaki masataka

〒010-8691 郵便事業（株）秋田支局 私書箱32号

TEL 08060498843（電話相談・イベント参加受付用）

HP <http://akita.cool.ne.jp/esto/>

携帯サイト <http://hp.kutikomi.net/esto/>



私達「ESTO」は、すべての人がその性の在り様に関わらず
存在 (Est) を尊重 (Esteem) されることを願い、
人と情報の交流によるネットワークを目指しています。